



西岡恵子 議員

一般質問に先立ち、先日の台風14号では一部道路の冠水、収穫前の農作物等に被害があったと聞く。心よりお見舞い申し上げたい。また、あるアパートが強風により水道管破損・全室断水となったが、夜半にもかかわらず、町職員の迅速な対応で生活水の配給があり、大変助かったと聞いた。今後も迅速な対応をお願いしたい。

## 学校給食の地産地消

本年、第2回定例会（6月議会）の一般質問において、この件については大変、前向きな答弁をいただいた。米飯給食への地元産米使用について、関係機関との協議が進展しているようだが現状はいかがか。

今後の取り組みとして、

に、更に地域の農家の協力をいただき、本町生産の他の農作物の使用もお願いする。

## 今年10月の新米から町産米を使用

地産地消を学校給食の場から推進するため、米飯給食への地元産米の導入については、関係機関と協議を重ね、(財)徳島県学校給食会・JA板野郡等、関係機関に理解をいただき、10月の新米から町産米を使用できるようにした。年間を通して実



町産米の収穫風景

施を予定しており、来年度以降も継続的に使用していきたい。  
食育は、郷土を愛し、食べ物を大切にす気持を育むためにも、大切な教育の一環と考える。知育・徳育・体育と並ぶ教育の4本柱に位置付けて、推進拡充を図っていきたい。

## 児童館民間委託後について

行財政改革の一環として、本年4月より社会福祉協議会に民間委託し約半年経過、当初の計画通り進んでいるのか。

1. 利用者の平等な利用の確保、及びサービスの向上が図られるものであること。
2. 施設の利用を最大限に発揮するものであること。
3. 施設の適切な維持、及び管理、並びに管理に係わる経費の縮減が図られたものであること。
4. 施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しており、又は確保出来る見込みがあること。

これらについての検証をお

尋ねる。

今後、更に児童館を核としての地域コミュニティづくりの推進、利用者に対してサービス低下のない児童館運営をお願いする。

## 利用者、前年より増加

委託に際し、利用者にとつてサービスの低下にならないよう、また不安を抱くことのないように、従来の運営方法をそのまま引き継ぐ形で管理運営をしている。4月から8月までの5ヶ月間の利用状況については、延べ4万1,531人、前年の同時期と比較して、2,808人の増加となっている。経費効果は、児童館8館に要する一般財源の平成14年度から16年度までの3年間の平均値と比較すると、年間で約4,100万円の節減が見込まれる。

地域に密着し、皆さんが安心して活用できる施設として発展させていきたい。

## アスベスト問題

町内各施設における建築資材・アスベスト使用の現状、その対策についてお尋ねする。教育関係施設の調査は進んでいるようだが、他の町施設の調査はどうか。町水道管にも使用されているようだが実態把握はできているのか。県の9月議会にはアスベスト問題対策の補正として市町村貸付予算があるようだが、早急な調査を行い、これらの施策を活用し一日も早い対応で町民の不安解消を望む。

## 使用状況を調査中

各施設の使用状況については、県における調査に準じて、各所管課で実施している。

県の無利子貸付制度については、詳しい内容が町へきていないが、検討をしていきたい。

水道管の石綿管使用状況につきましては、埋設箇所は分かっており、順次、年次計画を立て、早急な布設替えをしたい。